

第 11 回かわさき学童保育将棋大会案内



こんにちはオカリナ将棋部主将の原友太郎です。
オカリナでは、今将棋をやっている人はほとんど全員です。
それで将棋ができるみなさんにぜひ将棋大会でオカリナ、子と将棋
をさせていただいたらうれしいなと思っています。
ほくも参加してくれたみなさんと将棋をさせて強くなれた
と思います。将棋のやりかたがあまりわからない人でも
ぜひ将棋大会にきて参加してください。

●大会の目的

日本の文化である将棋を普及し、子どもが大人になったら自分の子と将棋ができると言うようなつながりを作ること。また、今の家庭でも手軽にコミュニケーションをとりながらできる将棋を普及させ、例えばテレビゲーム等なんていらないうる遊びの文化を育むこと。そして、子どもたちの勝っても負けても挑戦する心を育てること。また、学童保育所間の交流をはかること。

●日時・場所

2016年1月30日(土) 10:00-16:00頃(途中、1時間の休憩を入れます。)学童ほいくオカリナでの実施とします。

●参加資格

学童保育に通っている子であること、その父母、指導員、その他(大会の運営に理解ある方、詳しくはお問い合わせください)。将棋の基本的ルールを理解していること、負けた時に負けましたとちゃんとと言えること。(川崎市外からの参加もOKですが、問い合わせください。)

●費用・持ち物

参加費は無料です。持ち物はお弁当が必要です。(昼休みに一度帰るなどはかまいません。)

●基本的な約束

- ① AB二つのブロックでそれぞれリーグ戦をして、それぞれ上位4人が決勝トーナメントに出場します。ABどちらのブロックにできるかはくじ引きで決めます。(参加人数によってはブロック数を増やすか、スイス式トーナメント方式を採用する場合があります。)
- ② 全局、平手振り駒とします。
- ③ 礼にはじまり、礼におわる。(よろしくお願いします。ありがとうございました。)
- ④ 負けたときは、「負けました。」といさぎよく。勝っても負けても、相手をばかにするようなことを言ったりしない。

- ⑤ まわりからの助言は禁止。(まわりの人がコマをさわるといようなことも禁止です。)
- ⑥ 指し手を決めてからコマを持ちます。一瞬でもコマをはなしたら手に戻すことはできません。(後から成るのもいけません。)
- ⑦ 相手が手をはなしてから、コマを動かします。(なるべくきれいにコマが並んでいるようにしましょう。線にまたがった置き方は混乱のもとです。また、持ち駒は相手が見えるように置きます。手に持ったままは禁止です。)
- ⑧ 持ち時間は規定しませんが、極端に長い対局があった場合は途中から対局時計を使います。また、決勝トーナメントでは、各 10 分の持ち時間。持ち時間を使い果たした場合は一手 30 秒未満とします。(チェスクロック使用)
- ⑨ 二歩などの反則は即負けです。(成れないところである、動けないところに行く、二回連続で指すなども含みます。ただし、双方気がつかない場合はそのまま進行します。あくまで投了(負けましたと宣言)した方の負けです。(周りから声はかけません。ただし、審判が判定する場合があります。)
- ⑩ 王手を見逃して王を取られてしまっても負けです。

●表彰

優勝・準優勝・三位を表彰します。また、参加賞などを用意する予定です。

●申し込み

参加者を各学童保育所でとりまとめ、前日までにお知らせください。

学童ほいくオカリナ電話・FAX： 044-755-8843 メール： ocarina-no-mori@nifty.com

●この大会は川崎市学童保育連絡協議会がバックアップしています。

第 11 回かわさき学童保育将棋大会エントリー用紙

学童保育所名	
なまえ	